

# 深作遊水地のアカミミガメ防除（捕獲・回収）についての打合せメモ

作成者：佐藤

①日時・場所等 24年3月21日 深作多目的遊水地及び東三番街管理事務所

②参加者(敬称略) ④行政 埼玉県環境部水環境課 井上主幹

⑤防除者側 吉田渉(ユーチューバーのマネージメント会社(株)キャリオンのマネージャー)  
ちゃんねる鰐(ユーチューブにおけるチャンネル名、ユーチューバー、  
深谷爬虫類館のオーナー、実際の防除者)

◎深作多目的遊水地協議会(東三番街自治会) 塚本・三好・笠原・佐藤

③背景：遊水地ではアカミミガメの大量発生にて水草や水生生物の捕食により、水草の消滅や水生生物の激減など生態系に多大な影響を及ぼしている。

④アカミミガメの防除方法

- ・捕獲はわな(カメモンドリ、カニカゴ等)、網(投網、袋網)
- ・殺処分は深谷爬虫類館へ運搬して冷凍保存で殺処分(「環境省のアカミミガメ防除の手引き」による)
- ・その後、埋めて堆肥化
- ・捕獲は当面継続する。

⑤許可関係

深作遊水地は公園部(さいたま市の管理区域)と遊水地部(県の管轄区域)に分かれるので、それぞれの場所での許可を確認する。→両方の許可を得たら防除を開始する。

⑥公園部の確認担当 三好

⑦遊水地部の確認担当 埼玉県水環境課 井上主幹

⑥検討及び確認事項

⑧罾の設置時は、イタズラ防止として看板の設置等の対策。⇒ちゃんねる鰐さんへ依頼済み。

⑨初回の捕獲日は、状況確認のため有志立会いとその連絡方法

⑩アカミミガメ防除の普及啓発として、ごみゼロウィーク等のイベント日に捕獲日との調整とその連絡方法  
参考：昨年(2023)の春のプラゴミゼロウィーク開催日6/11

⑪捕獲記録(捕獲日・捕獲場所・捕獲数)として遊水地協議会HPのアカミミガメ捕獲掲示板の利用の検討。  
⇒ちゃんねる鰐さんへ依頼済み。※防除活動の効果の検証のため

⑦その他注意事項

⑫条件付き特定外来種(アカミミガメ、アメリカザリガニのみ)

- ・捕獲・飼育(飼養、保管、運搬)OK→深谷爬虫類館への生きたまま移動はOK。
- ・放出NG、販売・購入NG。

⑬特定外来生物(カミツキガメ、ブルーギル、ブラックバス等、深作遊水地での生息を確認済)を同時に捕獲時

- ・外来生物法により生きたまま運搬出来ない。
- ・捕獲時に殺処分して、深谷爬虫類館へ運搬して埋めて堆肥化。
- ・話題にしなかったカダヤシは特定外来生物

⑭在来種(カメ、魚等)を同時に捕獲時

- ・捕獲した場所でリリース。(環境省のアカミミガメ防除の手引きより)
- ・クサガメ(外来種?)の扱いは未定

⑧ちゃんねる鰐について

- ・YouTube(ユーチューブ)におけるチャンネル名
- ・チャンネル登録者数約94万人、爬虫類系でトップクラス、動画再生回数約8億。
- ・捕獲の動画をYouTubeにアップして動画再生回数で広告収益。
- ・動画には深作多目的遊水地または深作調整池の地名が入る。

(株)キャリオン

<https://carry0n.co.jp/>

